

Topics

第7回 企業情報交換会 in いちのせき

～技術・情報・連携・交流～

2月20日（水）午後1時からペリーノホテル関を会場に「第7回企業情報交換会in関」を開催し、岩手、宮城県内の企業60社、2団体にそれぞれ製品・技術などを展示、紹介していただきました。

今回は講演内容との関係もあってか環境・省エネをテーマとした技術紹介・展示が目立ちました。展示、講演会、交流会に述べ約660名の皆様のご参加があり、技術連携、技術・情報交流を図っていただきました。

会場は休憩スペースを設けワンフロア化し、従来より多くの企業様にご出展いただきました。出展企業様からは、「もう少し展示時間を増やしてもいいのでは」といったご意見も頂戴いたしました。



講演では、葛巻町農林環境エネルギー課課長の荒谷重様から「エネルギー自給によるまちづくり」と題して、葛巻町のエネルギー自給の取り組みについてご講演いただきました。参加者からは、「環境循環、自然エネルギーについて興味があったので大変勉強になりました」といった感想が多数寄せられました。

講演会終了後は、荒谷先生にも交流会に参加していただき、多くの方々が交流を深められました。

来場者様へのアンケート結果は、ほとんどの方々が情報交換、技術交流を目的に来場され、「他社の技術を知ることができた」、「企業・技術のPRができた」、「他機関・企業との交流ができた」。などの回答をいただきました。出展企業様からも全体的な感想として、だいたい満足、大変満足という回答をいただきました。

次回開催に向けて、ご意見、ご感想を参考により充実できるよう改善してまいりたいと思いますので、次回もどうぞよろしくお願いいたします。



3月15日（金）に、財団法人岩手県南技術研究センター第81回理事会、第59回評議員会が開催されました。

今回が財団法人としては、最後の理事会、評議員会となります。

4月からは「公益財団法人」へ移行します。



第3(水曜日は)木曜日
イブニングの日

『第139回産学官イブニング研究交流会』へのご案内

日時：4月17日（水）18時00分～

会場、内容等が決まりましたら、ホームページ等でお知らせいたします

皆様、お誘い合わせのうえ、おいでください。

財団法人岩手県南技術研究センター賛助会員制度について

財団法人岩手県南技術研究センターは、地域産業の技術開発等を支援することにより地域産業の技術力の向上を図り、もって産業の発展と活力ある地域社会の創出に資することを目的に設立された法人です。

当財団では、賛助会員制度を設けており、上記の目的に賛同され、賛助会員になっていただける企業様を随時募集しております。



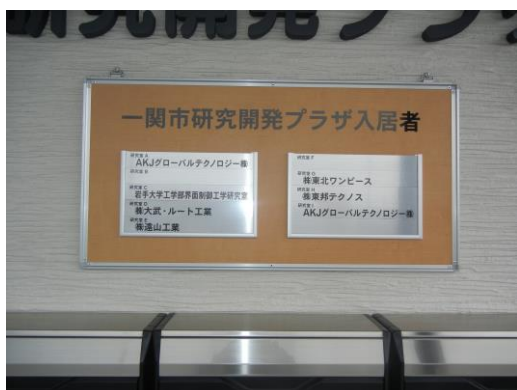
この度、賛助会員の皆様のパネルを当センター玄関入口の事務室側の壁に作成いたしました。

一関市研究開発プラザについて

財団法人岩手県南技術研究センターは、一関市が設置した「一関市研究開発プラザ」の指定管理を行っております。

この施設は、産学官連携による地域産業の高度化、新事業分野への展開等を支援し、市の産業振興に資することを目的に設置された施設であり、当センターの敷地内にあります。

現在9部屋中、2部屋が空いております。研究開発のためのお部屋をお探しの企業様や当センターと共同で研究を行ってみたい企業様がいらっしゃいましたら下記までご相談ください。



研究開発プラザの玄関に入居企業様のパネルを設置いたしました。(写真左)

研究開発プラザに関連する企業様の製品紹介の看板を付け替えました。(写真右)

どうぞお気軽にお立ち寄りください。